



2025 年 11 月 17 日
日本地震再保険株式会社

『あいち防災フェスタ 2025』にブースを出展

～日本損害保険協会中部支部と連携し、地震保険の理解を促進～

日本地震再保険株式会社（取締役社長 大塚 慶介）は、11月9日、愛知県豊川市のイオンモール豊川で開催された『あいち防災フェスタ 2025』にブースを出展しました。

愛知県では、毎年 11 月第 2 日曜日を「あいち地震防災の日」と定め、防災知識の普及、防災意識の高揚、家庭における災害対策の推進及び防災ボランティア活動への理解を促進するため「あいち防災フェスタ」を 2007 年から開催しています。

当社は、昨年に引き続き、日本損害保険協会中部支部と並んでブースを出展し、連携して地震保険の普及促進や防災・減災の意識啓発につながる取り組みを行いました。



ブースの様子（左）当社・（右）損保協会

損保協会中部支部のブースでは「長さ 7.7 メートルにわたる防災絵巻の展示」などを行い、当社ブースでは「ポスター掲示による地震保険の紹介」、「小さいお子様がいるご家庭向けの地震対策啓発チラシや防災ヘルメット用動物シールの配布」や「愛知県内の地域別の地震保険の普及状況の紹介」などを行いました。

当日は、ご家族連れなど多くの方々にお立ち寄りいただき、「地震保険は政府が支えている保険であることを初めて知った」、「自宅に戻ったら地震保険に加入しているか確認したい」といった声をいただきました。

また、愛知県の大村秀章知事にも、当社ブースにお立ち寄りいただきました。展示資料をもとに「愛知県は、産官学が連携し、地域全体で積極的に防災に取り組まれていることが県民の皆様の防災意識の向上につながり、地震保険の加入率も他の地域に比べて高いこと」をご紹介しました。



大村知事に当社ブースにお立ち寄りいただいた際の様子



ブースでのご説明の様子

以上

(ご参考) 愛知県における地震保険の普及状況

愛知県の地震保険の「付帯率（火災保険のご契約者のうち地震保険をセットした割合）」及び「世帯加入率」は次のとおりです。いずれも全国平均を上回っています。

	愛知県	全国平均
付帯率	77.1%	70.4%
世帯加入率	44.8%	35.4%

(注 1) 損害保険料率算出機構ウェブサイト <https://www.giroj.or.jp/>の公表データに基づく数値

(注 2) 付帯率は 2024 年度に契約された火災保険（住宅物件）契約件数のうち、地震保険を付帯している件数の割合

(注 3) 世帯加入率は 2024 年 12 月末保有契約件数を 2025 年 1 月 1 日時点の住民基本台帳に基づく世帯数で除した数値

(注 4) 本統計は、居住用建物および家財を対象として損害保険会社に取り扱っている「地震保険」のみの数値であり、各種共済については含みません。

今後も、当社はこのような情報発信を通じて、引き続き SDGs 目標に掲げられた「災害による貧困の解消」や「住み続けられる街づくり」に貢献してまいります。

当社では、地震保険の付帯率向上や防災・減災を推進する活動を通じて、国連サミットで採択された SDGs (Sustainable Development Goals) の達成に向けた取り組みを進めています。

